



# 優良住宅部品性能試験方法書

Methods of Testing Performance of Quality Housing Components

暖・冷房システム(コンベクタ・ラジエータ)

Heating and cooling systems/Convactor and Radiator

BLT HS/B-b-6:2013

2013年4月30日公表・施行

一般財団法人 **ニセーリビコダ**

## I 性能試験項目

優良住宅部品評価基準において、試験により性能等を確認する項目、試験方法等は下表によるものとする。

性能試験項目名	性能試験方法	備考	頁
放熱能力試験	JIS A 4004-9.1:1998		
放熱能力試験	JHIA N-5901 5.1:17年6月10日制定		
室内温度分布試験	BLT HS B-b-604		1
各部の温度上昇	BLT HS B-b-605		1
移動形機器の安全性試験	BLT HS B-b-608		1
通水抵抗試験	JIS A 4004 9.2		
気密及び耐圧試験	JIS A 4004 9.3		
温水開閉弁の温水閉止性能試験	BLT HS B-b-607		1
移動形機器の安全性試験	BLT HS B-b-608		1

## II 試験体

試験体の種別、形状、個数については性能試験方法で示すとおりとする。ただし、個数の下限は当財団の判断によるものとする。

また、試験体は認定申請時に提出された設計図書の図面、仕様書の内容と同一のものであるとし、差異のある場合は、追加試験の要請もあり得る。

## III 試験結果の提示

定量的に表示しうるものは図表化を図ること。また、外観観察については具体的に、何が、いつ、どのような状態になったかを試験目的にそって簡潔に記述すること。なお、試験体、試験装置は詳細図を添付し、また、試験結果を示すのに有効な場合は写真を添付すること。

## 暖・冷房システム(暖房放熱器(コンベクタ・ラジエータ))性能試験方法

この試験方法は、暖房放熱器(コンベクタ・ラジエータ)について適用する。

## 1. 性能試験

暖房放熱器の性能試験等は表1の通りとする。

表1 暖房放熱器の性能試験方法

試験番号	番号	試験項目		試験方法	備考
BLT HS/B-b-604	5	熱的 性能	室内温度分布	・BLT HS/B-b-604 室内温度分布試験による。	
BLT HS/B-b-605	6		各部の温度上昇	・最高最低点を含む25点程度を測定する。	
BLT HS/B-b-607	13		温水開閉弁 温水閉止 性能	・熱交換器温水入口から98kPaの圧力で加圧し、 温水開閉弁を閉じた時、温水出口からの漏水量 を測定する。	
BLT HS/B-b-608	14		移動形機器の安定性	① 放熱器を水平に置き、傾斜させ転倒に至るま での角度を測定する。 ② 放熱器を転倒させ、異常がないか確認する。	

## 暖・冷房システム(暖房放熱器(コンベクタ・ラジエータ))性能試験方法

		試験番号	BLT HS/B-b-604
番号	試験項目	室内温度分布試験	
4.1	試験室	(1) 外気温5℃もしくは室外・室内の温度差20℃が望ましい。 (2) 暖房開始は室外気温、室内気温とも5℃とすることが望ましい。	
4.2	試験方法	(1) 放熱器を試験室の提案指定位置に設置する。 (2) 室内の温度分布を測定する。	
4.3	測定点	・室内温度分布は、水平方向5点(質の2本の対角線を4等分した点)と、垂直方向6点(床仕上げ面より、+50、+150、+650、+1,150、+1,650mm、天井仕上げ面より-100mm)の30点とする。	
4.4	測定装置	・多点式熱電対温度記録計または相当設備	